【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成26年6月19日(2014.6.19)

【公表番号】特表2012-501639(P2012-501639A)
【公表日】平成24年1月26日(2012.1.26)
【年通号数】公開・登録公報2012-004
【出願番号】特願2011-525630(P2011-525630)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｑ　1/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/60　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　19/02　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　19/04　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　5/10　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/64　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/113　(2010.01)
Ｇ０１Ｎ　33/15　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/50　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/566　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/715　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/51　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｑ　1/02　ＺＮＡ
Ａ６１Ｋ　8/60
Ａ６１Ｑ　19/02
Ａ６１Ｑ　19/04
Ａ６１Ｑ　5/10
Ａ６１Ｋ　37/02
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｐ　17/00
Ａ６１Ｋ　8/64
Ｃ１２Ｎ　15/00　Ｇ
Ｇ０１Ｎ　33/15　Ｚ
Ｇ０１Ｎ　33/50　Ｚ
Ｇ０１Ｎ　33/566
Ｃ０７Ｋ　14/715
Ｃ０７Ｋ　14/51

【誤訳訂正書】
【提出日】平成26年4月24日(2014.4.24)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】

対象個体の皮膚及び／又は毛髪のメラニン色素沈着を増加させるための、ＢＭＰ６又はその断片若しくは変異体を含む組成物であって、
該変異体が、ＢＭＰ６と少なくとも７０％の配列同一性を有し、
該断片又は該変異体が、メラニン形成又はメラニン転移を調節する能力を示す、組成物。
【請求項２】
前記ＢＭＰ６又はその断片若しくは変異体が、ＡＬＫ６の活性を調節することによってＣｄｃ４２の発現を調節する、ＢＭＰ６若しくはその断片又はそれらの変異体を含む、請求項１に記載の組成物。
【請求項３】
前記断片又は前記変異体が、配列番号１、又は配列番号１のアミノ酸３７４～５１３、又は配列番号１のアミノ酸３８２～５１３、又は配列番号１のアミノ酸３８８～５１３、又は配列番号１のアミノ酸４１２～５１３によってコードされる、ＢＭＰ６又はその断片若しくは変異体を含む、請求項１又は２に記載の組成物。
【請求項４】
対象個体の皮膚及び／又は毛髪のメラニン色素沈着を低減するための、ＢＭＰ６拮抗薬であるスクレロスチンを含む組成物。
【請求項５】
対象個体の皮膚及び／又は毛髪のメラニン色素沈着を低減するための、ＢＭＰ６拮抗薬をＢＭＰ６に結合することができる抗体又はその断片の形態で含む組成物。
【請求項６】
対象個体の皮膚及び／又は毛髪のメラニン色素沈着を低減するための、コーディン様タンパク質及びホリスタチン関連タンパク質から選択されるＢＭＰ６拮抗薬を含む組成物。
【請求項７】
皮膚及び／又は毛髪の異常な色素沈着に関連する疾病の治療に用いられる、ＢＭＰ６又はその断片若しくは変異体を含む組成物であって、
該変異体が、ＢＭＰ６と少なくとも７０％の配列同一性を有し、
該断片又は該変異体が、メラニン形成又はメラニン転移を調節する能力を示す、組成物。
【請求項８】
皮膚及び／又は毛髪の色素沈着減少の治療に用いられる、ＢＭＰ６又はその断片若しくは変異体を含む組成物であって、
該変異体が、ＢＭＰ６と少なくとも７０％の配列同一性を有し、
該断片又は該変異体が、メラニン形成又はメラニン転移を調節する能力を示す、組成物。
【請求項９】
白斑の治療に用いられる、ＢＭＰ６又はその断片若しくは変異体を含む組成物であって、
該変異体が、ＢＭＰ６と少なくとも７０％の配列同一性を有し、
該断片又は該変異体が、メラニン形成又はメラニン転移を調節する能力を示す、組成物。
【請求項１０】
皮膚及び／又は毛髪の色素沈着過度の治療に用いられる、スクレロスチンを含む、組成物。
【請求項１１】
皮膚及び／又は毛髪の色素沈着過度の治療に用いられる、コーディン様タンパク質又はホリスタチン関連タンパク質を含む組成物。
【請求項１２】
炎症後色素沈着過度、メラズマ、クロズマ、老年性黒子、日光黒子、又はそばかすの治療に用いられる、スクレロスチンを含む組成物。

【請求項１３】
皮膚及び／又は毛髪のメラニン色素沈着のレベルを調節することによって皮膚及び／又は毛髪の色を暗くするための化粧品組成物であって、
ＢＭＰ６又はその断片若しくは変異体を含み、該変異体がＢＭＰ６と少なくとも７０％の配列同一性を有し、該断片又は該変異体がメラニン形成又はメラニン転移を調節する能力を示す、化粧品組成物。
【請求項１４】
皮膚及び／又は毛髪のメラニン色素沈着のレベルを調節することによって皮膚及び／又は毛髪の色を明るくするための化粧品組成物であって、
ＢＭＰ６拮抗薬である、スクレロスチン、コーディン様タンパク質又はホリスタチン関連タンパク質を含む、化粧品組成物。
【請求項１５】
ＡＬＫ６又はＣｄｃ４２をコードするｍＲＮＡに対して標的アンチセンス相互作用又はＲＮＡ干渉して、対象個体の皮膚及び／又は毛髪のメラニン色素沈着を調節することができるＲＮＡ分子を含む、組成物。
【請求項１６】
５’－ＧＡＵＡＡＣＵＣＡＣＣＡＣＵＧＵＣＣＡＴＴ－３’オリゴリボヌクレオチド及び
５’－ＵＧＧＡＣＡＧＵＧＧＵＧＡＧＵＵＡＵＣＴＴ－３’オリゴリボヌクレオチド；又は
５’－ＧＡＣＵＣＣＵＵＵＣＵＵＧＣＵＵＧＵＵＴＴ－３’オリゴリボヌクレオチド及び
５’－ＡＡＣＡＡＧＣＡＡＧＡＡＡＧＧＡＧＵＣＴＴ－３’オリゴリボヌクレオチド
の配列を有するＲＮＡｉによってＣｄｃ４２のｍＲＮＡを標的として、対象個体の皮膚及び／又は毛髪のメラニン色素沈着を調節するためのＲＮＡ分子を含む、組成物。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００１４
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００１４】
別の代替方法では、その方法は、皮膚の異常な色素沈着に関連する病状を治療するのに用いることができる。こうした治療は治癒的であってもよく、症状を軽減するために用いられてもよい。治療することができる皮膚の異常な色素沈着に関連する疾病または病状としては、色素沈着過度（例えば、メラズマ（肝斑）、クロアズマ（肝斑）、老年性黒子、日光黒子、そばかす、炎症後色素沈着過度）および色素沈着減少（例えば、白斑、炎症後色素沈着減少）ならびに皮膚損傷の結果としての色素沈着喪失が挙げられる。